

11月25日から12月1日までの「犯罪被害者週間」にあわせて、仙北警察署では令和4年11月16日から11月21日までの間、「生命のメッセージ展」を庁舎内に展示しました。

「生命のメッセージ展」とは、犯罪、事故によって命を奪われた犠牲者を等身大の人型パネルとして作成し、これを主役として展示しているアート展です。犠牲者一人ひとりのパネルは「メッセンジャー」と呼ばれ、その胸元には犠牲者本人の写真や家族の言葉を掲示し、足下には「生きた証」である靴を置いて、命の大切さを訴えています。

